

安全



安心

JAL不当解雇撤回ニュース

No239号 2012.12.27
発行:JAL解雇撤回国民共闘事務局
連絡先:航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田5-11-4
フェニックスビル内
TEL:03-3742-3251 FAX:03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.co>

愛知・岐阜

・三重 報告⑦

近畿・東海道
キャラバン



愛知・岐阜・三

11月30日 三重

09:30 国労名古屋事務所出発

国労の宣伝カーで、不当解雇撤回裁判のテープを流しながら、国道1号線をひたすら三重県めざして走ります。



生態系が崩れた
長良川河口堰

メンバーは、国労名古屋地本伊藤書記長、国労三重県支部鶴山委員長、市川国労四日市分会長、原告3名。

桑名市では、人通りも多く、宣伝カーは注目の的でした。

がとうございました。支援物販もたくさん買っていた
だきました。

14:10 みえ医療福祉生協労働組合

木村順子書記長が、原告団バッヂをつけて対応してくださいました。持ち込んだ支援物販を全部買ってくださいました。感謝です。

15:00 松坂 コープみえ労働組合

組合専従の福島さんが対応してくださいました。JAL不当解雇撤回事件については、生協の全国大会にも出席されていてよくご存じでした。さらなる支援を御願いしました。

16:10 ユニオンみえ

広岡書記長以下3名で対応してくださいました。

「JALの事件は組合つぶしであり、国家権力による不当労働行為である」と認識してくださいり、多額のカンパをいただきました。



17:00~18:00 津駅前街宣

温暖な津市にしては珍しく、木枯らしの吹く夕方の宣伝でしたが、多くの方が興味を持ってくださいました。なんとビラの受け取りが6割近く！

これには、国労の方々もうれしい驚きだとおっしゃっていました。「ユニオンみえ」の方々も一緒にビラまきをしてくださいり寒さもなんのその、暖かい気持ちにつまれました。

まだまだ原告団のことは知られていない、これから全国キャラバンだ！という気持ちになった3日間でした。

11:30 JR四日市駅前でレンタカーを借りて駆けつけてくださった国労三重支部大西さんと合流。

12:00 みえ労連

かつて中部電力を相手に争議経験のある、みえ労連唐沢議長から、江戸時代に戻らないためにも、人権を守る闘いをしよう、争議はあつかましくいきなさいといわれて、原告団は思わず奉加帳をだしました。あり